

(4) 貸切バスとタクシーの交差点事故

～典型的な右直事故！交差点への進入は確実な安全確認の徹底を！～

3月23日午後4時50頃、東京都で、貸切バスが乗客を乗せ運行中、交差点にて右折しようとしたところ、対向車線を直進してきたタクシーと衝突した。この事故で、当該貸切バスに乗っていた乗客13名が首などに軽傷を負った。衝突したタクシーには、乗客は乗車しておらずケガ人はなかった。

(5) ジャンボタクシーが絡む多重衝突事故

3月22日午後8時55分頃、北海道で、ジャンボタクシーが乗客9名を乗せ運行中、路面凍結でスリップしたことにより路上に停車していたところ、後方から走行してきた大型トラックが追突し、更に、後続の軽自動車大型トラックに追突した。この事故を避けようと、更に後方から走行してきた乗用車が対向車線にはみ出し、対向車線を走行してきたトラックと衝突する計5台が絡む多重衝突事故となった。この事故により、当該ジャンボタクシーの運転者及び乗客9名並びに軽自動車に乗っていた者等計12名が軽傷を負った。事故現場は、片側1車線の直線道路で、事故当時は地吹雪となっており、視界が悪く、路面も凍結していたとのこと。

(6) タンクローリー運転者の自動車運転過失致死等の疑いによる書類送検

1月30日、東京都江東区辰巳の路上において、タンクローリーがトラック運転者を撥ねて死亡させた。警察は、現場近くの防犯カメラと目撃証言から、3月24日に当該タンクローリー運転者を自動車運転過失致死と道路交通法（救護義務違反）の疑いで書類送検した。撥ねられたトラック運転者は、誤ってトラックに内鍵をかけてしまったため、窓ガラスを割って鍵を開けようとしてバランスを崩し、約1.5メートルの高さから路上に転落したところ当該タンクローリーに撥ねられたとのこと。

(7) 国内コンテナ（スケルトンタンク）を積載したトレーラの横転事故

～運転者に対し、基本的運転操作における安全運転の徹底及びトレーラの運転に関して生じる様々な危険の予測及び回避の徹底を！～

3月23日午後6時5分頃、茨城県の常磐自動車道で、国内コンテナ（スケルトンタンク）が一番左側の走行車線を時速85km/hで走行中、前の乗用車を追い越しするため、右側の車線に移動したのち、再度、一番左側の車線に移動したところ、車体の左側を下にして横転し、道路左側のガードロープと衝突した。この事故により運転手が軽傷を負った。積み荷のエチルアルコール（積載量20,375kg）に漏れはなかったが、車両の燃料の軽油が路上に漏れた。この事故の影響で約5時間通行止めとなった。



【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行 国土交通省自動車交通局安全政策課

* このメルマガについてのご意見は、<jiko-antai@mlit.go.jp>まで
お寄せください。

よくある質問

(<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html>)

自動車交通局ホームページ

(<http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html>)

